

# 1 級 眼鏡作製技能検定試験の試験科目及びその範囲並びにその細目

## (1) 技能検定試験の合格に必要な技能及びこれに関する知識の程度

眼鏡作製の職種における上級の技能者が通常有すべき技能及びこれに関する知識の程度を基準とする。

## (2) 試験科目及びその範囲

表 1 の左欄のとおりである。

## (3) 試験科目及びその範囲の細目

表 1 の右欄のとおりである。

### 学 科 試 験

#### 【02】光学系

表 1

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
① 物理光学・幾何光学	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 次に掲げる光の種類について詳細な知識を有すること。<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 紫外線</li><li>(2) 可視光</li><li>(3) 赤外線</li><li>(4) その他光線</li></ol></li> <li>2. 次に掲げる光の性質について詳細な知識を有すること。<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 反射・屈折</li><li>(2) 干渉</li><li>(3) 回折</li><li>(4) 偏光</li></ol></li> <li>3. 次に掲げるレンズについて詳細な知識を有すること。<ol style="list-style-type: none"><li>(1) 構造と名称</li><li>(2) 焦点距離と屈折の度合</li><li>(3) 像焦点と物体焦点</li><li>(4) 実像と虚像</li><li>(5) 光学的性質</li></ol></li></ol>

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
<p>② 眼光学・生理光学</p>	<p>4. 次に掲げる収差について詳細な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 色分散と色収差</li> <li>(2) アッベ数</li> <li>(3) 単色光（ザイデル）の収差</li> </ul> <p>1. 次に掲げる眼光学について詳細な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 眼の光学的構造と模型眼</li> <li>(2) 光軸・眼軸・視軸</li> <li>(3) 遠点・焦点・焦線</li> <li>(4) 最小錯乱円</li> <li>(5) 眼の収差</li> <li>(6) 入射瞳</li> <li>(7) プルキンエ・サンソン像</li> </ul>
<p>③ 眼鏡光学</p>	<p>1. 次に掲げる屈折状態と補正レンズについて詳細な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 眼鏡レンズの符号規約</li> <li>(2) 近視・遠視とその補正レンズ</li> <li>(3) 乱視とその補正レンズ</li> </ul> <p>2. 次に掲げる補正レンズについて詳細な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ディオプトリ</li> <li>(2) 後面頂点に関する屈折の度合</li> <li>(3) 円柱レンズ</li> <li>(4) トーリックレンズ</li> <li>(5) 度数転換</li> <li>(6) S C A表示</li> <li>(7) スコア表示</li> <li>(8) クロスシリンダーレンズ</li> </ul> <p>3. 次に掲げるプリズムについて詳細な知識を有すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) プリズムディオプトリ</li> <li>(2) プリズム基底方向の表示</li> </ul>

試験科目及びその範囲	試験科目及びその範囲の細目
	(3) プリズムの合成及び分解 (4) 偏心によるプリズム作用